

件名：令和7年度 地域の担い手創出支援事業

番号	項目	質問	回答
1	仕様書 (1頁) (1) 講座実施	「防災」がテーマとのことですが、既に、横浜市総務局危機管理部地域防災課が実施していることもあるかと思いますが。そこと連携し、前述の課が持つ、(例えば、「まちあるき」)コンテンツを活用した取組を行うことも可能でしょうか。	「防災」をテーマにした事業は市内でも多くありますが、本事業は「地域のつながりづくり」を目的としています。必要に応じて、既存コンテンツの活用等も含めて、つながりづくりに資する取り組みになるよう協議できればと思います。
2		参加募集に関しては、委託者が行うということで、講座のチラシ作成は不要という認識で合っておりますでしょうか。	ご認識のとおりです。
3		もし参加募集を受託者が担当の場合は、講座の周知に関して、18区と連携し、各区の自治会連合会や公共施設の場でご案内を行えるという認識でよろしいでしょうか。	参加者募集については、委託者が行うため、受託者で実施することは想定していません。
4		開催場所について、横浜市内4か所で想定する場所はありますか。	横浜市庁舎等、日時によって候補場所がございますので、ご相談させていただく予定です。
5		開催場所の確保において、各区役所の協力を得られるよう、便宜を図っていただくことはできますでしょうか。	開催場所については、委託者で確保します。
6		対象人数の設定が、各会場80から200人程度と幅がありますが、効果的な学びを促進するためには、座学だけではなく、ワークショップやフィールドワーク等を取り入れることも1つの手段かと思えます。この人数を設定した背景を教えてください。また、1回完結の内容とした理由及び、背景を教えてください。	新たな参加者を増やす効果的な手法についての学びを通じて活動のヒントとしていただくに当たり、より多くの方にご参加いただけるよう、1回の座学を想定しています。よって、会場のキャパシティに応じて、可能な限りの方に参加いただきたく、人数設定にも差が生じていますが、1回完結且つ会場のキャパシティに因らず、4回同内容の講座が実施できるようであれば、講座内容については受託者のご提案により協議できればと思います。
7		当日配付資料は、環境に配慮し、資源を減らすためにデータでの納品でよろしいでしょうか。それに伴い、受講者への配付もデータでよろしいでしょうか。	受講者へデータ配布するツールがないため、紙配布で実施する予定です。
8		当日配付資料の想定するページ数・分量等の仕様がありましたら教えてください。	講義内容に応じた量になりますので、現時点での想定数はありません。
9		当日配付資料は、1回完結の内容の場合、防災に関する4つのテーマ分を用意するという認識でよろしいでしょうか。もしくは4地区すべてで同じ講座内容を想定されておりますでしょうか。	4地区全て同じ講座内容を想定しています。 (仕様書1ページ 4業務内容(1)イ実施時期及び開催場所等○開催方法に「同内容の講座を実施」と記載)
10	仕様書 (3頁) (2) 動画撮影・編集	「イ編集」「③音声に合わせた字幕を付けること」とのことですが、話す内容全てに字幕を付けるということでしょうか。例えば、講師の話のポイントのみ字幕を付けることでよろしいでしょうか。	講義内容にもよりますが、会場参加が難しい方に講義内容が十分伝わるような字幕数を想定しています。
11		納品物にありますが「編集可能なデータ」は、撮影した未編集の元データを提出するということでしょうか。もしくは映像編集時のデータを意味する場合は使用するソフトウェアの指定がありましたら教えてください。	映像編集後のデータの提出をお願いしております。ソフトウェアの指定はありませんが、提出データは本市で確認ができる形式で提出をお願いします。MP4形式ですと確実ですが、その他の形式の場合は、本市での確認の可否についてご相談いただければと思います。
12	仕様書 (4頁) (3) 伴走支援	本事業に係る「伴走支援」の定義を教えてください。	講座受講を通じて学んだつながりづくりの手法を実践するに当たり、地域主体の取り組みの支援をすること、と考えています。
13		4地区程度で伴走支援を実施するとのことですが、その頻度はどのようにお考えですか。例)1地区あたり2回程度など	テーマによって協議できればと思いますが、1地区あたり1〜3回程度を想定しています。
14		伴走支援は、上記(1)講座の受講者のみを対象に行うという認識でよろしいですか。	ご認識のとおりです。
15		伴走支援の募集は、委託者の業務という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
16		伴走支援先は、テーマを設定した上でそれを希望する地区を募集するのではなく、先に地区を決めた後、テーマを設定するのでしょうか。	テーマを設定した上で希望する地区を募集します。ただし、地域の実情に合わせた柔軟な対応ができるよう配慮したテーマ設定を予定しています。
17		伴走支援実施の4地区程度をまずはモデル的に実施するという認識でよろしいでしょうか。	4地区に限らず、市内の他の地域においても参考にいただけるような取り組みに対する支援を想定しています。
18		「資料・マニュアル等の作成を行う」とのことですが、これらはデータ納品よろしいでしょうか。	データ納品で構いません。
19		伴走支援実施地区は、委託者が決定するとのことですが、決定時期はいつを予定していますか。	年度内に伴走支援を完了するため、10〜11月頃を予定しています。
20		「テーマ例1、2以外であっても、地域から希望があった場合には、地域との打ち合わせを3回程度行う」とのことですが、1回あたりの打ち合わせ時間は受託者で設定した時間でよろしいでしょうか。	地域と相談いただいた上で、受託者にて設定してください。
21		また、地域との打ち合わせ方法の定めはありますか。	定めはありません。地域と相談いただいた上で方法を決定してください。
22		「ウ支援内容詳細」のテーマ例1、2を基本とした支援を実施するという認識でよろしいでしょうか。市としてのお考えを教えてください。	ご認識のとおりです。 講座に通じる、防災を切り口とした「地域のつながりづくり」の取り組み例を記載しています。 仕様書のとおり、例1、2以外であっても、地域から希望があった場合には、事業目的に沿っているものであれば実施可能としています。
23	仕様書 (5頁) 5事業の振り返り	(予定)とありますのは委託者が実施する予定を指すものか教えてください。	委託者が実施予定です。